

「排出枠の割当方式検討小委員会」の設置について

社会資本整備審議会環境部会・交通政策審議会交通体系分科会
環境部会 第43回合同会議資料 一部修正の上再掲

- 本年5月に成立した改正GX推進法に基づき、令和8年度から本格稼働する排出量取引制度(ETS)においては、各事業者に対する排出枠の割当方式として、ベンチマーク(BM)方式及びグランドファザリング(GF)方式を予定。
- このうち、BM方式については、業種ごとに個別にBMを定める必要があり、運輸部門の業種については、国土交通省が主体となってBM指標等を設定。
- このため、ETSの対象となる運輸部門の業種のうち、BM方式を採用する事業分野(貨物自動車・国内航空・内航海運を予定)に関するBM指標等、排出枠の割当方式について検討を行うため、交通政策審議会環境部会の下に「排出枠の割当方式検討小委員会」を設置し、令和7年11月下旬頃を目処にベンチマーク指標案をとりまとめる予定。

排出枠の割当方式検討小委員会

【委員】

有村 俊秀	早稲田大学政治経済学術院 教授
高村 ゆかり	東京大学未来ビジョン研究センター教授
二村 真理子	東京女子大学現代教養学部教授
屋井 鉄雄	東京科学大学特任教授
山内 弘隆	一橋大学名誉教授

(敬称略・五十音順)

【オブザーバー】 経済産業省、脱炭素成長型経済構造移行推進機構

今後のスケジュール

- 交政審交通体系分科会環境部会(令和7年8月5日)
 - ・環境行動計画のフォローアップ
 - ・排出枠の割当方式検討小委員会の設置
- 第1回排出枠の割当方式検討小委員会(令和7年8月27日)
 - ・運輸部門における排出量取引制度の論点整理
 - ・ヒアリング(貨物自動車・国内航空)
- 第2回排出枠の割当方式検討小委員会(令和7年11月4日)
 - ・ヒアリング(内航海運)
 - ・BM指標案等の提示
- 排出枠の割当方式検討小委員会取りまとめ(令和7年11月下旬頃)